

沖縄県立那覇工業高等学校  
令和2年度「コミュニケーション英語Ⅰ」シラバス

科目	コミュニケーション英語Ⅰ	単位	2	学年	1	対象学科	全学科
使用教科書	(コ1352) Viva! English CommunicationⅠ (第一学習社)	副教材等	同教科書準拠 WORKBOOK(第一学習社)				

学習の到達目標	<p>英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。</p> <p>具体的言語活動は次の通り。</p> <p>ア. 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。</p> <p>イ. 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。</p> <p>ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。</p> <p>エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。</p>
---------	--

評価の観点			
a. コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	b. 外国語表現の能力	c. 外国語理解の能力	d. 言語や文化についての 知識・理解
コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。

学期	月	種	学習項目	学習内容	a	b	c	d	評価の方法
1 学期	5 月	1 学期 中間 考查	オリエンテーション	「コミュニケーション英語Ⅰ」の学習目標、学習上の留意点、使用教材、年間計画、評価方法、などについて説明する。					
			Lesson 1 Reach Out to the World!	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック招致スピーチについての対話を読み取らせる。</li> <li>・オリンピック招致スピーチが英語でなされた理由について自ら考えさせる。</li> <li>・英語を学習する理由について、自分の意見を発表させる。</li> </ul> <p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>現在形と過去形、疑問詞を使った疑問文を理解し、文を作ることができる。</p>	○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>
			Lesson 2 What Is Your Favorite?	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご当地キャラの特徴と、海外での活動について読み取らせる。</li> <li>・ご当地キャラの意義について自ら考えさせる。</li> <li>・自分のお気に入りのご当地キャラについて発表させる。</li> </ul> <p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>進行形を理解し、文を作ることができる。</p>	○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>
	7 月	1 学期 期末 考查	Lesson 3 Life in Space	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙での生活で気を付けることについて読み取らせる。</li> <li>・自分が宇宙で生活することを想定し、考えさせる。</li> <li>・宇宙での生活について自分の考えを発表させる。</li> </ul> <p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>助動詞を理解し、文を作ることができる。</p>	○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>

学期	月	学習項目	学習内容	a	b	c	d	評価の方法
	8月	For Communication 1	<p>&lt;ねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「提案する・誘う」表現を学習する。</li> <li>・英文を聞き取り、情報を整理して質問に答える。</li> <li>・場面に合った内容を考えながら、英語で適切に表現する。</li> </ul> <p>&lt;言語の働き&gt;</p> <p>「提案する・誘う」表現を理解し、文を作ることができる。</p> <p>&lt;言語の使用場面&gt;</p> <p>「電話」の場面をふまえた表現を使ってコミュニケーション活動ができる。</p>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> </ul>
		Lesson 4 Kikigaki Koshien	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き書き甲子園の内容や意義について読み取らせる。</li> <li>・伝統技術や自然を大切にしている態度を伝えていくことについて、自ら考えさせる。</li> <li>・自分で調べた森・川・海の名人について発表させる。</li> </ul> <p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>to-不定詞を理解し、文を作ることができる。</p>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>
第1学期の評価方法			<p>&lt;評価の対象&gt;</p> <p>①中間考査及び期末考査の成績、②Lesson 1～4 の評価問題の成績、③授業への取り組みの様子、④課題の提出状況と解答内容、⑤授業時間内に行うコミュニケーション・テストの実施状況。</p> <p>評価の方法の観点別分類は別紙「評価の観点」に記載。</p>					
2学期	9月	Lesson 5 The Cradle of Life	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マングローブとは何か、およびその利点と現在の様子について読み取らせる。</li> <li>・マングローブの伐採と保護について自ら考えさせる。</li> <li>・マングローブについて調べたことを発表させる。</li> </ul> <p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>動名詞を理解し、文を作ることができる。</p>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>
		Lesson 6 Shima Uta	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮沢さんが『島唄』を作ったきっかけと、歌に込められた意味を読み取らせる。</li> <li>・沖縄戦について歌った部分から、平和について考えさせる。</li> <li>・世界で広まる『島唄』について、調べたことを発表させる。</li> </ul> <p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>受動態を理解し、文を作ることができる。</p>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>
	10月	For Communication 2	<p>&lt;ねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「依頼する・聞き直す」表現を学習する。</li> <li>・英文を聞き取り、情報を整理して質問に答える。</li> <li>・場面に合った内容を考えながら、英語で適切に表現する。</li> </ul> <p>&lt;言語の働き&gt;</p> <p>「依頼する・聞き直す」表現を理解し、文を作ることができる。</p> <p>&lt;言語の使用場面&gt;</p> <p>「道案内」の場面をふまえた表現を使ってコミュニケーション活動ができる。</p>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> </ul>
	11月	Lesson 7 A Cool Invention	<p>&lt;題材内容とねらい&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最新のプリントシール機の機能と、そのベースとなった科学的調査について読み取らせる。</li> <li>・日本の文物が海外で受容されていることについて自ら考えさせる。</li> <li>・クールジャパンの例について調べて発表させる。</li> </ul> <p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>比較表現を理解し、文を作ることができる。</p>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業での取り組み</li> <li>・課題などの提出状況</li> <li>・評価問題</li> </ul>

学年	月	学期	学習項目	学習内容	a	b	c	d	評価の方法	
	12月		Lesson 8 Tuna Culture	<題材内容とねらい> ・近大マグロの流通と沿革について読み取らせる。 ・自分たちが日常消費している魚介類の量について自ら考えさせる。 ・養殖漁業など、水産業について発表させる。 <文型・文法事項> 現在完了を理解し、文を作ることができる。	○		○	○	・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題	
			第2学期の評価方法			<評価の対象> ①中間考査及び期末考査の成績、②Lesson 5～8 の評価問題の成績、③授業への取り組みの様子、④課題の提出状況と解答内容、⑤授業時間内に行うコミュニケーション・テストの実施状況。 評価の方法の観点別分類は別紙「評価の観点」に記載。				
3学期	1月	学 年 末 考 査	Lesson 9 Can Robots Change Our Future?	<題材内容とねらい> ・ロボットの歴史と未来について読み取らせる。 ・ロボットが日常生活に密接に関わってくることに ついて自ら考えさせる。 ・自分の考える実現可能なロボットについて発表させる。 <文型・文法事項> 関係代名詞を理解し、文を作ることができる。	○		○	○	・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題	
			For Communication 3	<ねらい> ・「希望する・願望する」表現を学習する。 ・英文を聞き取り、情報を整理して質問に答える。 ・場面に合った内容を考えながら、英語で適切に表現する。 <言語の働き> 「希望する・願望する」表現を理解し、文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「買い物」の場面をふまえた表現を使ってコミュニケーション活動ができる。	○	○	○	○	・授業での取り組み ・課題などの提出状況	
	2月		Lesson 10 The Navoi Theater — an Amazing Building	<題材内容とねらい> ・ナヴォイ劇場の歴史について読み取らせる。 ・シベリア抑留の産物であるナヴォイ劇場の話を通じて、人権について自ら考えさせる。 ・ウズベキスタンの地誌について発表させる。 <文型・文法事項> 分詞を理解し、文を作ることができる。	○		○	○	・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題	
			Reading Education First!	<題材内容とねらい> ・マララさんの演説を読み取らせる。 ・教育の重要性、平和について自ら考えさせる。 ・女性・子どもの教育問題について発表させる。	○		○	○	・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題	
	3月			Further Reading Anne of Green Gables	<題材内容とねらい> ・文学作品『赤毛のアン』を読み取らせる。 ・文学作品特有の英語表現について自ら考えさせる。 ・『赤毛のアン』の、教科書に掲載されていないエピソードを発表させる。	○		○	○	・授業での取り組み ・課題などの提出状況 ・評価問題
				第3学期の評価方法			<評価の対象> ①学年末考査の成績、②Lesson 9～10, Reading, Further Reading の評価問題の成績、③授業への取り組みの様子、④課題の提出状況と解答内容、⑤授業時間内に行うコミュニケーション・テストの実施状況。 評価の方法の観点別分類は別紙「評価の観点」に記載。			
学年の評価方法			①コミュニケーションへの関心・意欲・態度、②外国語表現の能力、③外国語理解の能力、④言語や文化についての知識・理解の4つの観点から表した各学期の成績から総合的に判断して、年間の評価とする。							